

# 【完全無料】 中学国語 文法一覧+問題プリント

品詞・活用・助詞助動詞・敬語・文の組み立て / 例題・基本問題・応用問題付き / 解答解説付き

## 中学国語 文法問題の無料プリント

### 例題：品詞識別の解き方

#### 1 活用するか確認する

「～ない」を付けて語形が変化すれば用言（動詞・形容詞・形容動詞）、変化しなければそれ以外の品詞。

#### 2 自立語か付属語かを確認する

単独で文節の先頭に立てる単語が自立語、自立語に付いてはじめて意味を持つ単語が付属語（助詞・助動詞）。

#### 3 何を修飾しているかを確認する

名詞だけを修飾して活用しなければ連体詞、用言を修飾して活用しなければ副詞と判断する。

#### 例題：品詞識別

### 下線部の品詞名を答えなさい

対象：中1～中3 / 難易度：★

#### 例文

- ① 静かな図書館で、彼女は熱心に本を読んでいた。（「静かな」に下線）
- ② 春の風がやわらかく吹いてくる。（「やわらかく」に下線）
- ③ あの山はとても高い。（「あの」に下線）

#### 問題

問1 例文①の「静かな」の品詞名を答えなさい。また、この単語の終止形を書きなさい。

#### 解答・解説

問1の解答 品詞名：形容動詞 終止形：静かだ

ステップ1：「静かでない」と語形が変化→活用する語。ステップ2：単独で文節の先頭に立てる→自立語。ステップ3：「静かだ・静かに・静かな」と活用し名詞を修飾→形容動詞。形容動詞の終止形は必ず「～だ」で終わる。例文②「やわらかく」は形容詞の連用形、例文③「あの」は活用しない連体詞。

### 基本問題：品詞・活用・助詞（中1～中2レベル）

基本問題：品詞・活用・助詞

## 中学文法の基礎を問う4問

対象：中1～中2 / 難易度：★★

### 例文

- A 毎日公園を走る。(「走る」に下線)
- B この問題は自分で考えてみよう。(「考え」に下線)
- C 速く走れるが、持続力がない。(「が」に下線)
- D 花が咲いたようだ。(「ようだ」に下線)

### 問題

- 問1 例文Aの「走る」の活用の種類を答えなさい。また、「～ない」に続く未然形の語形を書きなさい。
- 問2 例文Bの「考え」の活用の種類を答えなさい。
- 問3 例文Cの下線部「が」の品詞名（助詞の種類まで含めて）を答えなさい。
- 問4 例文Dの「ようだ」の意味として最も適切なものをア～ウから選びなさい。ア 推定 イ 比況  
ウ 例示

### 解答・解説

問1の解答 活用の種類：五段活用 未然形：走ら

「走ら+ない」でア段になるので五段活用。「～ない」を付けてア段になるかどうかで五段活用と判定する。

問2の解答 下一段活用

「考え+ない」でエ段になるので下一段活用。上一段（イ段）と下一段（エ段）の違いに注意する。

問3の解答 接続助詞

2つの文をつなぐ逆接の「が」は接続助詞。主語を示す「猫が鳴く」の「が」は格助詞。同じ「が」でも用法が2種類ある。

問4の解答 ア（推定）

「花が咲いた」という目で確認できる根拠をもとにした推量なので推定。比況は「まるで～のように」という比喩表現で使われる。

## 応用問題：敬語・文の組み立て（中3～入試レベル）

応用問題：敬語・助動詞・文節

### 入試頻出の応用4問

対象：中3～入試 / 難易度：★★★

#### 例文

- A 先生は明日いらっしゃいますか。（「いらっしゃいます」に下線）
- B ぼくが荷物をお持ちします。（「お持ちします」に下線）
- C 廊下で先生に呼ばれた。（「呼ばれた」に下線）
- D 校庭の隅に古い桜の木が静かに立っている。

#### 問題

問1 例文A・Bの下線部の敬語の種類（尊敬語・謙譲語・丁寧語）をそれぞれ答えなさい。

問2 例文Cの「呼ばれた」に含まれる助動詞「れ」の意味として最も適切なものをア～エから選びなさい。ア 自発 イ 尊敬 ウ 受け身 エ 可能

問3 次のア～エの文で、敬語の使い方が正しいものを1つ選びなさい。ア 先生が荷物を持ってくださいました。イ 先生が荷物をお持ちになりました。ウ 先生が荷物を持って参りました。エ 先生がおっしゃられました。

問4 例文Dを文節に分け、「古い」が直接修飾している被修飾語を抜き出さない。

#### 解答・解説

問1の解答 A：尊敬語 B：謙譲語

「いらっしゃる」は相手の行為を高める尊敬語。「お～する」は自分の行為をへりくだらせる謙譲語。

問2の解答 ウ（受け身）

「先生に呼ばれた」は先生から行為を受けたので受け身。「～に～れる」の形で動作主が「に」で示されるのが受け身の特徴。

問3の解答 ア

ア「くださいました」は正しい。イ・エは二重敬語の誤り、ウは謙譲語「参る」を先生の行為に誤用している。

問4の解答 文節：校庭の／隅に／古い／桜の／木が／静かに／立っている。 被修飾語：桜の

「古い桜の木」では「古い→桜の→木が」の連続修飾。「古い」が直接かかる最初の文節は「桜の」。

## 中学国語 文法まとめ一覧

### 品詞の種類と分類 (10品詞)

区分	活用	品詞名	例
自立語	あり (用言)	動詞	走る・食べる・来る
		形容詞	高い・白い・難しい
		形容動詞	静かだ・穏やかだ
	なし	名詞・代名詞	山・学校・ぼく・これ
		副詞・連体詞・接続詞・感動詞	とても・あの・しかし・ああ
付属語	あり	助動詞	れる・られる・ようだ・だ
	なし	助詞	が・を・に・で・は・も

### 動詞の活用の種類と活用形

活用の種類	判別方法	代表例	未然形
五段活用	～ないでア段になる	走る・書く・読む	走ら・書か・読ま
上一段活用	～ないでイ段になる	起きる・見る	起き・見
下一段活用	～ないでエ段になる	食べる・考える	食べ・考え
力行変格活用	「来る」1語のみ	来る	こ (来)
サ行変格活用	「する」とその複合語	する・運動する	し (せ)

活用形	接続する語	動詞 (走る)	形容詞 (高い)	形容動詞 (静かだ)
未然形	～ない・～う	走ら	高かる	静かだろ
連用形	～ます・～て	走り	高く／高かつ	静かに／静かで
終止形	文末 (。)	走る	高い	静かだ
連体形	体言 (名詞) の直前	走る (人)	高い (山)	静かな (部屋)
仮定形	～ば	走れ (ば)	高けれ (ば)	静かなら (ば)
命令形	文末 (命令)	走れ	(なし)	(なし)

## 助詞の種類と代表例

助詞の種類	はたらき	代表例
格助詞	主語・目的語・場所など文法的関係を示す	が・を・に・で・へ・と・から・より・の
接続助詞	文節や文をつなぐ	が（逆接）・ば・て・から・けれど・のに
副助詞	意味を添える・強調する	は・も・こそ・さえ・でも・ばかり
終助詞	文末で話者の気持ちを示す	か・ね・よ・な・ぞ・ぜ

## 助動詞の意味一覧

助動詞	主な意味	例文
れる・られる	受け身・可能・自発・尊敬	先生に呼ばれた（受け身）
ようだ	推定・比況・例示	花が咲いたようだ（推定）
らしい	推定（客観的根拠）	雨が降るらしい
だ・です	断定・丁寧	これは本だ／本です
た（だ）	過去・完了	昨日読んだ
ない	否定	行かない

## 敬語の種類と主要動詞変換表

普通の言い方	尊敬語（相手の行為）	謙譲語（自分の行為）	丁寧語
言う	おっしゃる	申し上げる・申す	言います
いる・ある・来る	いらっしゃる	おる・参る	います・あります
する	なさる	いたす	します
もらう	（お受け取りになる）	いただく	もらいます
食べる・飲む	召し上がる	いただく	食べます

## 文の成分と文節

文の成分	役割	見分け方	例
主語	「何が・誰が」にあたる	「～が・～は・～も・～こそ」で示される	木が立っている

文の成分	役割	見分け方	例
述語	「どうする・どんなだ・なんだ」にあたる	文末に置かれる	木が立っている
修飾語（連用）	用言を修飾する	副詞・形容詞・形容動詞の連用形	静かに立っている
修飾語（連体）	体言（名詞）を修飾する	形容詞・形容動詞の連体形・連体詞	古い桜の木
接続語	前後の文をつなぐ	接続詞・接続助詞を含む文節	しかし、だから
独立語	他の文節と直接係り受けを持たない	感動・呼びかけ・返答・提示	ああ、山田さん